

日本列島 組合探検隊



組織・機能を活かした事業展開

災害時における廃棄物の無償収集運搬による社会貢献

～新潟県環境整備事業協同組合（新潟県）～

◆背景と目的

企業の社会貢献あるいは地域との共生が求められる昨今、組合としてもCSR（企業の社会的責任）の一環として取り組む必要があると認識し、当事業をスタートした。その目的は、災害時において無償で（概ね1週間）し尿・浄化槽・一般廃棄物の収集運搬を行うことにより、業界並びに組合の地域貢献と社会的地位の向上を図るものである。

当組合員企業は、それぞれ市町村からの委託や許可によって事業を行っている。また、災害時における当業界の機能の重要性を考えると、協同組合を中心とする社会貢献活動が、業界の社会的地位の向上につながるものと期待できる。

◆事業・活動の内容

平成7年の阪神・淡路大震災におけるし尿や廃棄物の運搬処理の重要性を鑑み、平成16年6月、新潟県と「災害時における一般廃棄物の収集運搬に係る無償救援等に関する協定」を締結した。体制作りにおいては、組合内に緊急時の防災体系図（連絡網）を作成し、支援依頼の方法等を確立した。

協定直後の平成16年7月、豪雨による災害時に、

三条市へ40車両163人、旧栃尾市に5車両10人、見附市に13両26人を派遣。平成16年10月の中越地震においては、県内10市町村に1カ月以上に亘り372車両752人を派遣。平成19年7月の中越沖地震においては、3カ月に亘り245車両を派遣した。

◆成果

①社会的認知度の向上、②組合員の団結、③CSR意識の浸透が成果として挙げられる。また、県との関係において、相互の情報提供・共有と協議により、お互いの事業に関する理解が深まった。

組合においては、災害時のし尿や家庭ゴミの収集運搬処理体制について、ノウハウの蓄積が行われ、組合員においては、CSRや社会貢献の重要性について理解が深まった。また、組合員企業の社会的存在意義について認識を新たにすることができ、モチベーションの向上に寄与した。

【組合の概要】

所在地：新潟県新潟市中央区万代4-9-6

電話：025-255-1004

設立：昭和48年2月 組合員：98名

環境重視社会への対応

ゴミ焼却灰から作った環境に優しいエコセメントを実用化

～千葉県コンクリート製品協同組合（千葉県）～

◆背景と目的

平成12年9月「都市ゴミ焼却灰を用いた鉄筋コンクリート材料に関する研究」として、千葉県から「エコセメントを用いたコンクリート製品の実機製造試験」の依頼を受けたのが端緒で、国の公共事業の削減政策による仕事量の減少と、世界規模で環境問題がクローズアップされてきたことから、社会に貢献しながら業界が生き残っていくための方策として製品化に向けた取り組みを行うこととした。

◆事業・活動の内容

事業に際し、①組合員の1工場を無償で約1年半実験工場として協力が得られたこと、②組合で不足する高度な技術や人数をセメント会社の技術者に参加してもらいプロジェクトチームを編成できたこと、③組合員工場の製造設備、実験用機械器具、試験設備を無償利用できたことなどが大きな成功要因となっている。また、資金面では組合で製品の開発（特

許2件、意匠5件）を行い、組合員との契約による実施権、ランニングロイヤリティや資材の共同購買による収入を事業に充当できたことも大きな要素となっている。

◆成果

社会に貢献しながら業界が生き残っていくための方策として、世界で初めてゴミ焼却灰から作ったエコセメントによるコンクリート製品を生み出すことができた。これらの取り組みを通して組合員の協働力が養われ、新規事業への取り組みも活発に出来るようになったことの意義は大きい。

【組合の概要】

所在地：千葉県千葉市中央区富士見2-22-2

電話：043-227-6843

設立：昭和43年12月 組合員：26人

URL：<http://park6.wakwak.com/~concr/>